



肝動脈閉塞術(TAE)を受けられる患者さんへ

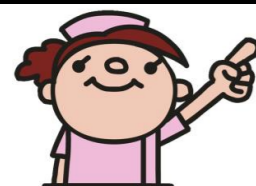
様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/	/	/	/	
経過	治療前日	治療前	治療後	治療1日目	治療2日目	治療3日目	～	退院前日	退院日
目標			安静を守ることができる	創部からの出血がない	食事がとれる			退院後の注意点がわかる	
処置			治療後、穿刺部をテープで圧迫固定します。 適宜体温・血圧測定等を行います。	朝の医師の回診時に、圧迫のテープをはがして消毒をします。 					
点滴		左手から点滴を挿入します。	→	食事摂取ができ、症状が安定していれば消灯前に点滴が終了します。					
お薬	お持ちいただいた薬は全て確認させていただきます。	朝分はお薬を飲むことができます。昼分からは飲みません。	夕食分から内服ができます。						
検査	 くすり			採血があります。 		医師の指示により採血を行うことがあります。			
食事	食事摂取できます。食事内容は患者様の全身状態に合わせて医師が決めます。	朝・昼は食べられません。水分はとれます。 	治療後1時間で水分がとれます。治療後3時間は食べられません。3時間後より食事がとれます。	食事摂取できます。食事内容は患者様の全身状態に合わせて医師が決めます。					
安静度	制限はありません。		治療後は弾性ストッキング着用のうえ、6時間ベット上安静です。6時間後、血圧等に問題なければ、ベット上で動くことができます。右足は曲げないでください。 	出血がなければ、歩くことができます。初回は看護師が付き添います。					
排泄		尿の管をいれます。違和感の強い方は担当看護師へお声掛け下さい。		歩けるようになったら尿の管を抜きます。					
清潔	シャワー浴ができます。 			温かいタオルで体を拭きます。ストッキングを脱ぎます。	シャワー浴ができます。→				
説明指導	入院時に普段の生活・過去のご病気・内服している薬についてお聞きします。看護師より、入院生活・治療後の経過について説明があります。		治療後、痛みや吐き気、気分不快等の症状がある場合は担当看護師へお声掛け下さい。 		治療後の経過により退院日が異なります。	栄養士から栄養指導を行います。ご都合の悪い時間や日にちがあれば、担当看護師へお声掛け下さい。	次回外来の予定を説明します。	午前中に退院できます。ご都合がつかない場合は看護師にお知らせください。	
その他	外来で治療同意書を記入していない場合は入院後に医師から説明があります。							退院の書類を受け取ってからの退院となります。診察券をお返しします。	



退院後は食事制限はありません。激しい運動は避けましょう。高熱がおさまらない時や腹痛がある時は病院へ連絡してください。